

学校（スクール）ソーシャルワーカーの時代到来 —その役割と活動—

日本学校ソーシャルワーク学会は学校ソーシャルワーク（SSW）の実践等の研究、SSW人材養成、海外SSW情報交流を目的に2006年3月に設立しましたが、日本で学校（スクール）ソーシャルワーカー（SSW）が活躍する時代を長年待ち望んでいました。そして、この度、文部科学省は平成20年度から学校等の教育機関にSSWを配置することを決めました。しかし、今日の現状では、SSWがどのような役割と活動を行うのかについては、教育委員会、学校、または学校での活動経験のないソーシャルワーカーにとっては十分な理解があるとは言い難い状況です。そこで、今回、本学会では、文部科学省のSSW事業及びすでに取り組まれているSSW事業の報告を通して、SSWの役割と活動内容を広く理解していただくことを目的に、本シンポジウムを開催することに致しました。

日時：平成20年3月15日（土）13：30～16：30（13：00受付開始）

内容：基調講演「文部科学省のスクールソーシャルワーカー活用事業について」

岡本 泰弘（文部科学省初等中等教育局児童生徒課生徒指導第一係長）

シンポジウム「学校（スクール）ソーシャルワークの役割と課題」

シンポジスト「大阪府教育委員会でのSSW事業」

丸山 涼子（寝屋川市立和光小学校校長：SSW配置校）

郭 理恵（大阪府スクールソーシャルワーカー）

「香川県教育委員会でのSSW事業」

浜田 知美（四国学院大学・香川スクールソーシャルワーカー協会会長）

「茨城県結城市教育委員会でのSSW事業」

高森 淳史（結城市教育委員会指導課指導主事）

コーディネーター 野田 正人（立命館大学教授）

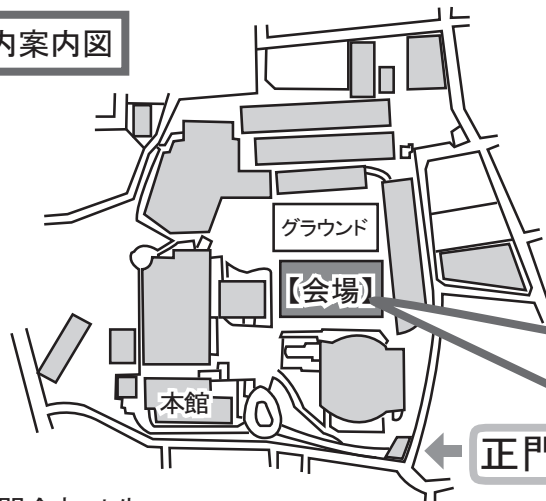
会場：目白大学 10号館9階中講義室（10903 教室）【会場までは表面のアクセス図をご参照ください】

対象：教職員、SSWに関心のある社会福祉士・精神保健福祉士、その他心理・教育・福祉関係者

参加費：1,000円（資料代）

申込み：FAX または E-mail で氏名・所属を明記して、下記あて先までお送りください。

目白大学 学内案内図



お申込み・お問合わせ先

日本学校ソーシャルワーク学会事務局

福島大学 人間発達文化学類大学院 鈴木庸裕研究室

FAX：024-548-8114 / E-mail：nsuzuki@educ.fukushima-u.ac.jp